



一般社団法人 宮津青年会議所

2014年度 スローガン

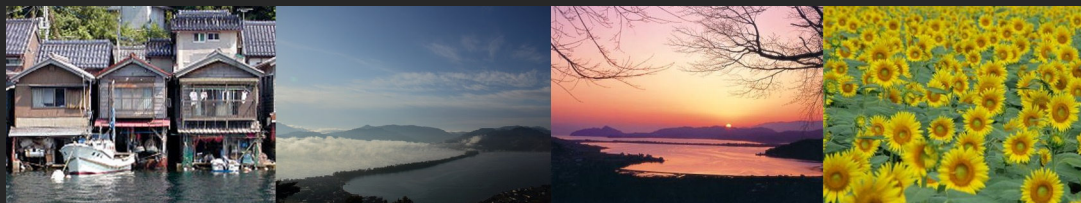
自分への挑戦

～我々の成長がまちの未来を変える～

宮津青年会議所とは？

1949年、明るい豊かな社会の実現を理想とし、責任感と情熱をもった青年有志により、日本の青年会議所(JC)運動は始まりました。共に向上し合い、社会に貢献しようという理念のもとに各地に次々と青年会議所が誕生。宮津JCも「宮津・与謝はひとつ」の理念のもと、1968年に産声を上げ、奉仕・修練・友情の三つの信条のもと、明るい豊かなまちの創造を目指して社会的課題に積極的に取り組んでいます。

また、活動をするにあたり、常に組織を若々しく保ち、果敢な行動力の源とするために、40歳卒業という年齢制限を設けているのが青年会議所の最大の特徴です。また役職の任期を1年に限り、様々な役職を経験することで、自己修練の成果を個々の活動にフィードバックさせていきます。



近年の活動 (奉仕)

我々、宮津青年会議所は46年という長い歴史を刻みながら、時代背景をくみ取り、常に進化と継承を繰り返してきました。それは変えるべきもの、変えてはならないものを見極め歩んできた歴史です。

2004年より マニフェスト型選挙推進運動

マニフェスト選挙は、地域住民や行政関係者の選挙に対する意識を改革するために、全国に先駆け、「マニフェスト型選挙推進ステッカー」「マニフェスト型選挙推進宣言」を作成・配布し、継続的な運動を開始しました。その後、首長はまちのビジョンを示し、住民はまちのビジョンを選択するといった責任の双方向性の実現のため、公開討論会を実施しました。現在もマニフェスト型選挙が定着するよう、継続的に運動を行っています。



2008年世界遺産登録推進運動 HAND in HAND 天橋立

天橋立を世界遺産にする会」および「天橋立公園継承準備委員会」と共催事業として天橋立の世界遺産登録に向けて、また、地域を守り伝える大切さを育む運動として「HAND in HAND 天橋立」と題し、2008年で全長2.2キロに及ぶ天橋立を、参加者全員で手を繋いで結ぶ事業を宮津 JC が中心となって企画しました。



1988年より 大松山国際青年商會公式訪問

台湾の大松山国際青年商會と姉妹締結をしてから毎年台湾に訪れて交流を深めてきました。また、同時に開催しています、青少年絵画交流においては日本、台湾の文化の違いを感じるのことができる展示ができました。



2009年 世界遺産登録推進運動 宮津与謝ふるさと絵巻 ～知れば知るほど好きになる！ 地域の宝がここにある～

天橋立にて、2009年度6月事業を開催し、「天橋立を世界遺産にする会」との共催事業という形をとりました。天橋立の世界遺産登録に向けての運動の一環として、また、地域を守り伝える大切さを育む運動として「宮津与謝ふるさと絵巻」と題し、この地域にある神話や民話を集め絵本にして、子どもたちに伝えると共に、絵本の完成発表会では小学生自ら、ナレーションを務めあげるという充実した事業とすることが出来ました。また小学校・幼稚園・保育園に読み聞かせを行なうと共に、絵本を寄贈しました。



2010年 「スーパーKid's ハーモニー」

2010年度10月事業において、野田川わくわくばるにて、青少年事業「スーパーKid's ハーモニー」発表会を開催しました。7月より毎週日曜日、全11回にわたる練習を経て歌う楽しさに触れ、豊かで強い心を育んだ子ども達は、ホールを埋める満員の観客を前に、堂々とその歌声を披露しました。当日の会場は一生懸命に歌う子供たちと観客の笑顔に包まれ、充実感あふれる事業になりました。



2011年 世界遺産登録推進運動 「宝探しアドベンチャー天橋立」

天橋立を舞台に親子で宝探しをし、絵具を手に入れ、その絵の具を使って手形による天橋立のイラストを作製し、バスにラッピングする事業をしました。



2012年 「Tango ちりめん劇場(シアター)」 ～今日から地域が好きになる～

丹後ちりめんの歴史を演劇とクイズで学び、それらの想いを表現したオリジナルかるたを使って遊んで頂き、将来改めてかるたを見ることで地元を思い出し、自らも地域の魅力を発信できる語り手として成長するきっかけづくりをするものです。



2013年 世界遺産登録推進運動 いいね！天橋立～松並木ミュージアム～

この事業は、多くの人に各人の想う天橋立を絵画・写真で表現していただきました。また、傘松公園において写真会を開催し、作品はご応募いただいたものも含め、随時フェイスブックにて掲載しました。その後、各種芸術に精通した方による審査を行い、丹後きもの祭りと合わせ、天橋立松並木内で受賞作品を展示し、1日限りの美術館と表彰式を行いました。



1976年より クリーンはしだて一人一坪大作戦(構成団体)

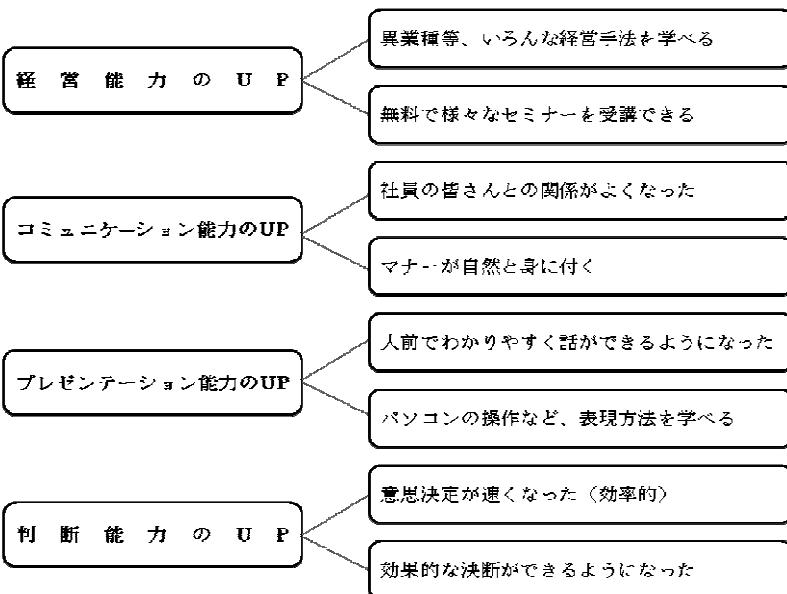
天橋立の世界遺産登録に向けての機運を高める重要な事業です。クリーンはしだて一人一坪大作戦は、宮津青年会議所が始めたということもあり、毎年たくさんのメンバーが参加して愛する天橋立の保全活動を行なっています。また年々参加していただく住民の方も増え、天橋立の世界遺産登録に向けての機運を高める重要な事業です。



これらの活動を通じて (修練・友情)

JC運動とは、若い人々が集まって自己啓発・修練を行い、培われた力を用いて地域社会に奉仕することです。そして、修練・奉仕を支える力として、会員全員、同志を貫く友情があります。JCの会員は、常にこの三信条を心のスタンスとして行動をしています。

修練 トレーニング



自分自身の成長に繋がり
そして仕事・会社に役立つ

友情 フレンドシップ

- いろんな企業の上位者と知り合える
- 家族ぐるみの付き合いができる
- メンバーだけでなくOBとも親しくなれる
- 仕事でもプライベートでも心から付き合い合える
- メンバーの紹介で結婚できた

一生付き合い合える友
本物の仲間に出会える

※入会随時受付中！入会金 ¥10,000 年会費 ¥130,000



一般社団法人 宮津青年会議所
〒626-0041 京都府宮津市鶴賀 2054-1
Tel/Fax 0772-22-5203
E-mail:jcmiyazu@tiara.ocn.ne.jp
HP:http://www.jcmiyazu.jp